

ダリアの華で地域を元気に!宇陀松山華小路2009

宇陀松山華小路実行委員会

委員長 田川(森本) 陽子 ○田川 新一朗 地域づくり支援機構 大塚 徹

1. 活動方針・目的

奈良県東部の山間部にある国の重要伝統的建造物群保存地区、宇陀市松山。「宇陀のまっちゃま」と呼ばれて親しまれている城下町から商家町へと発展した歴史的町並みである。

制度により景観の維持は図られていくが、暮らしの場としての魅力づくりは地域の人に委ねられる。そこで地元の人に宇陀松山の景色を愛し、生き甲斐を持って暮らして欲しいと思い平成16年から「茶呑みばなしの会」を立ち上げ、思い出話を拾い集める活動を展開した。しかし、壁にぶつかった。

そこでこの活動を次の段階へと進め、より能動的な姿勢で地域の魅力を発掘し、地域への愛着を育て、まちづくりの担い手を広げる取り組みを始めた。それが「宇陀松山華小路」である。

美しいものに触れる体験が、「まちを愛する心」や「景観に調和する建物をつくる努力」につながることを狙いとした。



生産者の案内で花摘み作業



5~6箇所のお畑を回った

2. 活動内容

奈良県はダリアの球根産出量が日本一で、その主力を担うのが、山添村と宇陀市榛原区だと知った。これはもっと発信していかなければ、と思い、生産過程で廃棄される花を貰い受け、歴史的町並みの路地を飾るイベントを開催。市内外の地域づくり団体や識者の協力を得て、秋を彩る独特の行事に昇華させた。

春に実行委員会を組織し、夏にデザイン協議、秋は花摘みリハーサルと本番、という流れで作業を行った。



花は仕分けし、会場へ運搬



手分けして並べ、完成

3. 他の活動団体の参考となる事例

茶呑みばなしの会で、メンバー固定化と高齢化による参加者の減少が同時に起こり、会としての存続が困難となった。とりとめない話の連続、着地点のない曖昧さが原因だろう。

会の目的はそのままに、今度はひとつの目標を定めてイベントを企画して新たに人を募った結果、今まで接点のない世代の（特に女性から）多くの参加が見られた。女性が喜ぶ企画内容であったことが最大の要因と思われる。

4. 今後の課題等

せっかくの取り組みだが周知しきれず、「ひっそり終わった」感が拭えない。今後は更に多くの人を巻き込み、路面のデザインから関わってもらいたいし、花の量が確保できれば実施範囲を拡大し更に盛り上げていきたい。また、思い出集めも継続し、花で得たご縁をもとに人の輪をつなげられたら嬉しい。

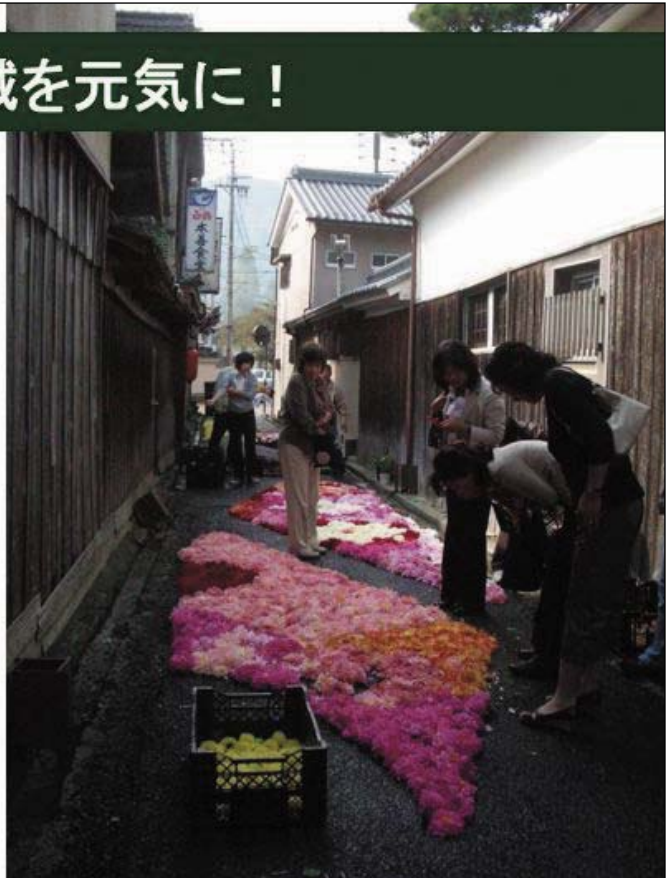


地域の人がリピータになる好評イベントとなりました。

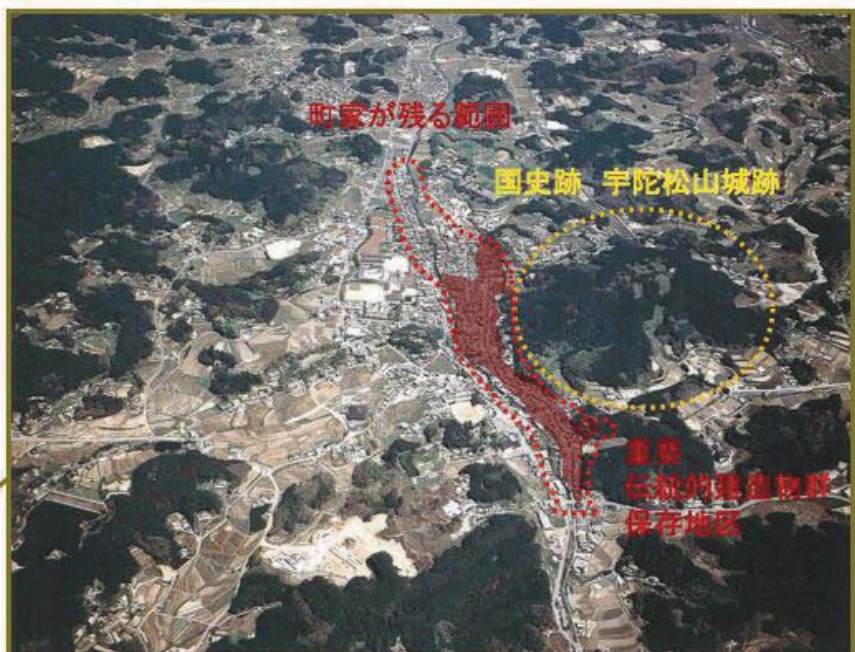
ダリアの華で地域を元気に!

～宇陀松山華小路2009～

0. 宇陀松山のこと
1. 着想から実施まで
2. イベントの流れ
3. 効果と課題



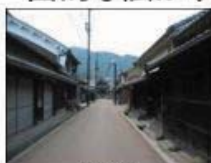
1. 宇陀松山のこと



1. 宇陀松山のこと



面的な広がり



本町通り



上町通り



下町通り



松山通り



自然との調和

←ここが会場

1. 着想から実施まで

茶呑みばなしの会 H16.2~



月にいっかい集まって
松山での暮らしにまつわる
思い出ばなしをしています。
(祭り月はお休みです)



松山の歴史愛好家や



まちづくりに関心を持つ
市外の方が訪れてました

メンバー固定化と
高齢化・体調不良が重なる

なんだか、
ひとりになって
しまった。。。

もっとまちへ作用する活動をしよう!

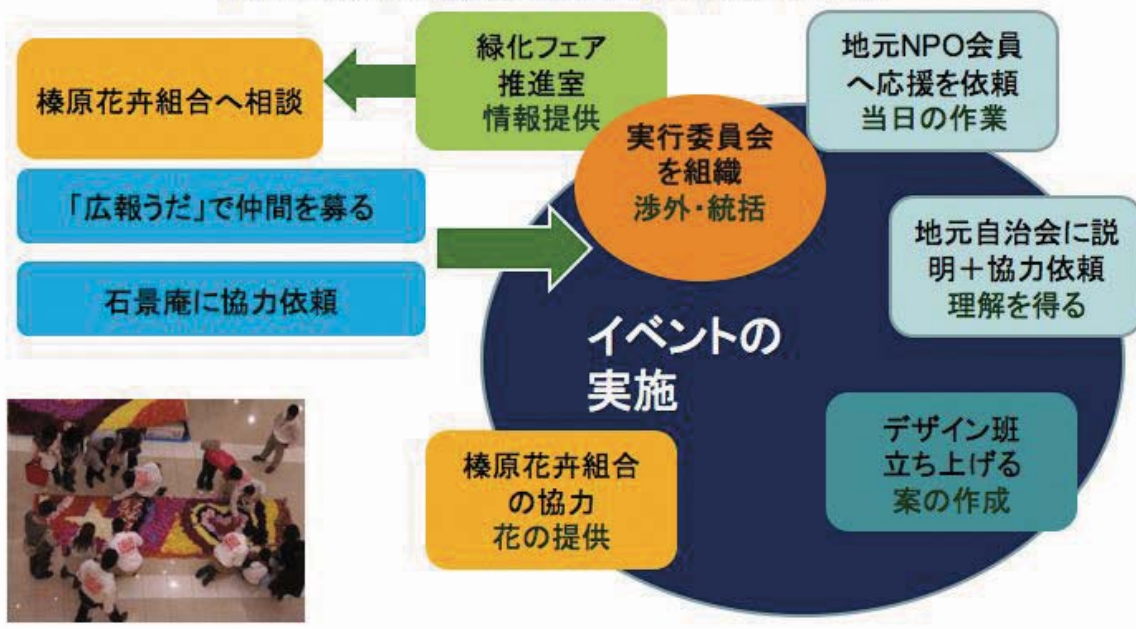
- ・地域の特色を活かした取り組みを
- ・裾野が広がる工夫を
- ・みんながハッピーになれることを

1. 着想から実施まで

2008月12月某日 花じゅうたんのニュース、舞い込む。

宇陀市榛原区でつくった花を、馬見丘陵公園で並べている。

→もっと生産地に近いところでやると面白いのでは？



2. イベントの流れ

- 2008.12 緑化フェア推進室来訪、イベントを思いつく。
- 2009.02 ダリア倉庫訪問、企画書渡す
- 2009.04 広報うだにメンバー募集案内
- 2009.05 第1回実行委員会
- 2009.06 第2回実行委員会
- 2009.07 デザイン班会議その1
生産者宅訪問、レクチャー
- 2009.08 デザイン班会議その2、図案決定
- 2009.09 警察・道路管理者協議
第3回実行委員会
地元説明会開催
- 2009.10 道路使用許可下りる
花つみりハーサル(花じゅうたん応援)
本番実施。

3. イベントの流れ



花を摘み、下絵を描き、車の通行を止め、並べ、眺め、照らし、持ち帰り解禁、現場を片づける

3. 効果と課題



肉屋仕様。



お供えにも



食堂にて発見



家の前にて



＠坪庭

各家庭等で、第2次利用?されている様子。



超豪華、ダリア風呂

得られた効果

- ・女性の喜ぶイベントになった
- ・生産者が元気づけられた
- ・ダリアのことが気になるように
- ・町をより美しくできた
- ・来訪者も混ざって楽しめた

今後の課題

- ・さらなる告知、広報の充実を
- ・財源の確保による運営の安定化
- ・内外の人が親しくなる仕掛けづくり
- ・ダリアファンの底上げ
- ・行政との連携

今年は、全国都市緑化フェア「やまと花ごよみ2010」開催。
宇陀松山華小路は、サテライト会場としてがんばります!